



日ごろの成果を発表

11月21日(日)
今年で12回目を迎えた、黒埼町音楽芸能発表会が農村環境改善センターで開催されました。当日は、町公民館等で活動しているバレエ、詩吟、合唱、琴などのサークル・団体の皆さんが、日ごろの練習成果を発表し、訪れた観客の皆さんの大きな拍手を浴びていました。

そば粉100%に悪戦苦闘

11月26日(金)
黒埼町公民館主催の手打ちそば教室が保健センターで開催されました。当日は、講師の長田孝雄さんの実技指導のあと、参加者16人はそば作りにいどみました。思った以上の力仕事に悪戦苦闘をしいられましたが、本格的なそばが完成しました。試食では、そば粉100%で作られたそばの味を堪能していました。



12月7日(火)
黒埼町老人クラブ連合会では、ボランティア活動の一環として、毎年心のこもった手縫いの雑巾づくりを行っています。当日、施設美化のために役立ててほしいと、町内の小・中学校、高校及び保育所、役場、町関係機関など33か所に約2,500枚の雑巾を配布しました。

手縫いの雑巾をプレゼント



スポーツカレンダー - 社会体育行事予定 -

問い合わせ 総合体育館 ☎377-5211

1/16日	第18回小学生卓球大会	2/1火	柔道教室、剣道教室(山田小学校)
17日	ミニバス教室(山田小学校)	2水	ミニバス教室(山田小学校)
18火	柔道教室、剣道教室(山田小学校)	3木	柔道教室、剣道教室(総合体育館と山田小学校)、ヘルシー教室
19水	ミニバス教室(山田小学校)	4金	柔道教室
20木	柔道教室、剣道教室(総合体育館と山田小学校)、ヘルシー教室	5土	柔道教室、剣道教室、テニス教室(黒埼中学校)
21金	柔道教室	6日	町民ソフトバレーボール大会
22土	柔道教室、剣道教室、テニス教室(黒埼中学校)	7月	ミニバス教室(山田小学校)
23日	室内ゲートボール大会	8火	柔道教室、剣道教室(山田小学校)
24月	ミニバス教室(山田小学校)	9水	ミニバス教室(山田小学校)
25火	柔道教室、剣道教室(山田小学校)	10木	柔道教室、剣道教室(総合体育館と山田小学校)、ヘルシー教室
26水	ミニバス教室(山田小学校)	11金	町民スキー教室(黒川村胎内スキー場)、柔道教室
27木	柔道教室、剣道教室(総合体育館と山田小学校)、ヘルシー教室	12土	柔道教室、剣道教室、テニス教室(黒埼中学校)
28金	柔道教室	13日	室内ゲートボール大会
29土	柔道教室、剣道教室、テニス教室(黒埼中学校)	14月	ミニバス教室(山田小学校)
30日	新潟MBAバトン大会(総合体育館)	15火	柔道教室、剣道教室(山田小学校)
31日	ミニバス教室(山田小学校)	16水	ミニバス教室(山田小学校)

◎括弧内は会場です。特に記載がない場合は総合体育館です。

まちの二コース

町の様々な出来事をお伝えします

県政について質問

11月22日(月)
知事とのさわやかトークが亀田町総合体育館で開催されました。これは、県民と知事が直接話し合い、地域の要望等を県政に反映させるために行われているものです。今回は、対象地域の新津市、白根市、小須戸町、横越町、亀田町、黒埼町から選ばれた住民から学校教育や道路整備などの質問・要望がありました。



11月24日(水)
新潟都市圏の将来像を考えるシンポジウムが農村環境改善センターで開催されました。シンポジウムは基調報告とパネルディスカッションの2部構成で行われ、基調報告では新潟経済社会リサーチセンター理事の中津普門さんによる「田園型政令都市・新潟」構想が示され、パネルディスカッションでは新潟市長、新津市長、豊栄市長、横越町長、亀田町長、黒埼町長による田園型政令都市の可能性を考える議論が行われました。

新潟都市圏の将来像を考える



町立図書館

問い合わせ ☎377-5300

開館時間
平日 午前9時～午後6時
土・日 午前9時～午後5時
休館日
月曜日、毎月第3木曜日、国民の祝日、年末年始、曝書期間(9月5日～10日)
(絵本の読み聞かせ)
毎週水曜日午前10時30分～

さようならはじめまして

鍋島 幹夫 詩
米田 民穂 絵
新書館
はじめましてみなさま はじめましてははばいのふくをきたきょうのわたしは ひまわりです H氏賞を受賞した詩人と、個人的な画家の絵で知られる画家のふたりによるデュエット詩画集。

菊次郎とさき

ビート たけし 著
新潮社
「おいらは日本一のマザコンだと思う」強烈な思い出を残して逝った母と、初めて語られる父の物語。ビートたけしのギャグと北野武の映画、すべての原点である両親への思いをつづった三作品を収録。

懐いものが好き

内館 牧子 著
小学館
世に言う「魔性の女」の正体は？ 男達はなぜ化粧をするのか？ 横綱審議委員会の存在意義についてなど、男と女にまつわる話から昨今の社会現象までを取り上げる。「週刊ポスト」連載作品から抜粋して収録。

後家長屋

阿部 牧郎 著
講談社
「なんでもあり」浪速は自由恋愛の都だった。武士を捨て貸本屋を始めた町之介が出会った、奔放な性を謳歌する大坂の女たち。人生の歡びを味わいつくす時代小説。

今月のいち押し本



今月の新刊(一部)